

# ふくしのひろは

令和5年  
(2023)  
12月号  
No.151

## \\ 歳末たすけあい運動が始まります! //

歳末たすけあい運動で集まった募金は、年末年始に行われる  
様々な福祉活動に活用されています。



### トピックス

#### お知らせ

- \* 歳末たすけあい運動が始まります! ..... P 2
- \* 街頭募金のご協力ありがとうございます ..... P 2
- \* 年末年始休館のお知らせ ..... P 7
- \* 移送サービス事業運転ボランティア大募集!! ..... P 8
- \* 傾聴カフェ クラシックコンサートを開催します ♪ ..... P 8

#### ひろがれ! 地域の輪

- \* 地域愛溢れる「ミモザクラブ」(秋山区) ..... P 4

### 今月の表紙

#### 緑台区自治会「どんど焼き」

令和5年1月8日、緑台区では歳末たすけあい募金の配分金を活用し、子ども会主催の「どんど焼き」を行いました。子どもから高齢者まで、たくさんの地域住民の参加・協力のもと行われるどんど焼きは、年のはじめの交流の場であると共に、一年の健康と幸せをみんなで祈る場となっています。



# 歳末たすけあい運動が始まります!

つながり ささ之あう みんなの地域づくり

## 歳末たすけあい運動とは…

赤い羽根共同募金運動の一環として、市民の皆さまや福祉関係者等の協力のもと、新たな年を迎える時期に、地域で安心して暮らすことができるよう、多様な福祉活動に活用されています。

今年も、運動期間中(12月1日～12月31日)に寄せられた募金が市内の年末年始の様々な事業や活動に配分されます。

### ★募金の使いみち

#### ★自治会の年末年始の交流事業へ

どんど焼きなどの様々な世代間交流事業  
高齢者の見守り訪問活動 など

#### ★福祉施設・福祉団体等の事業へ

学習会、地域交流事業 など

#### ★子育て支援事業へ

こども食堂、子育てサロン等の交流事業 など

## 街頭募金を実施します!

店頭で地域の皆さまに募金への協力を呼びかけます。

お見かけの際は、募金のご協力をよろしくお願いいたします。



令和4年度募金実績  
**4,164,982円**

ご協力ありがとうございます。

### 活用例 お正月準備おはなし会(筑紫保育園)



地域のお年寄りの方から鏡もちの作り方や由来を教えていただき、みんなで一緒にお正月の準備をしました♪

**12月1日(金)**  
11:00～12:00

- レガネット太宰府店
- 明治屋ジャンボ市太宰府店

**12月4日(月)**  
11:00～12:00

- ルミエール太宰府店

※日時・場所は都合により変更になる場合があります。



## 赤い羽根共同募金 街頭募金のご協力ありがとうございます

今年も10月1日より駅やスーパーの店頭など市内の7か所で街頭募金活動を行いました。



太宰府天満宮参道

**実施期間** 10月1日(日)～10月5日(木)

**募金額** 47,996円

**実施場所** 太宰府天満宮参道  
西鉄駅前  
(太宰府・五条・都府楼前)  
ルミエール太宰府店  
レガネット太宰府店  
明治屋ジャンボ市太宰府店



明治屋ジャンボ市太宰府店



レガネット太宰府店



募金してくださった皆さま、  
ご協力いただいたボランティア  
の皆さま、駅・店舗の皆さま  
ありがとうございました。

赤い羽根共同募金は、12月末日まで取り組んでまいります。引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



ルミエール太宰府店



赤い羽根ありがとう通信



# 太宰府子どもふれあい広場 ～みんなの居場所でみんなつながろう～

赤い羽根共同募金は、地域での交流の場やボランティア活動の推進など、地域福祉活動の充実のために活用されています。今回は共同募金のつかいみちのひとつ「太宰府子どもふれあい広場」を紹介します。

## 太宰府子どもふれあい広場とは？

「筑紫女学園大学LYKKE(リッケ)」と「社会福祉協議会」が協力して運営する地域の誰もが気軽に集まれる居場所です。みんなでいろんなアイデアを持ち寄って、季節ごとの活動を楽しんでいます♪

### 活動のご紹介

ゲームやレクリエーションを通して「手話」を学んだり、夏休みの宿題をみんなで一緒に頑張ったり、ハロウィンの衣装を楽しんだり、誰もが集えるいろんな「居場所」づくりを行っています！



6月～楽しく手話を学ぼう～



8月～夏休み宿題大作戦～



10月～太宰府ハロウィン～

次回は1月頃の開催を予定しています。詳しくはホームページやチラシ等でお知らせします。

## ふだんのくらしのしあわせを考える

さまざまな立場から“ふくし”に関わる地域の皆さんの視点を通して「福祉＝ふだんのくらしのしあわせ」を考えるコーナーです。

第15回

日本デフバドミントン協会  
強化指定選手

筑紫女学園大学4年 <sup>やかへ</sup> 矢ヶ部 <sup>あやか</sup> 紋可さん  
筑紫女学園大学1年 <sup>やかへ</sup> 矢ヶ部 <sup>まい</sup> 真衣さん

### 2025年でリベンジ

私たち姉妹は、2025年のデフリンピック（聴覚障がい者のオリンピック）に向けて日々練習やトレーニングに励んでいます。デフバドミントンと出会ったのは小学1年生のときです。最初は遊び半分で始めたバドミントンも今では生活の一部となっています。聞こえない私たちにとって、聴者のクラブの中で練習するときは、コミュニケーションがうまく取れず、壁にぶつかることもたくさんありました。それでも、辞めずに続けることができたのは姉妹同士で励まし合えたからだと思います。時々バドミントンが嫌になることもありましたが、デフバドミンントンの仲間と出会い、切磋琢磨していくなかでバドミントンを楽しいと思えるようになりました。

今後の目標は、2025年の東京デフリンピックで金メダルを獲得することです。2022年にブラジルで開催されたデフリンピックでは、女子ダブルスでベスト4という結果に終わってしまい、とても悔しい思いをしたので、2025年ではそのリベンジができるよう頑張ります。

最近はどこもレベルが上がってきていて厳しい戦いになると思いますが、今までお世話になった方や、応援してくださっている方々にいい報告ができるよう残り2年間練習に取り組んでいきます。

また、デフバドミントンを通してろう者と聴者が交流できる場を作り、障害に関係なく誰もがスポーツを楽しめる機会を増やしていきたいです。



# 地域愛溢れる『ミモザクラブ』

秋山区では、住民同士が元気をもらい合い、助け合う地域づくりに取り組むため、1年間の準備期間を経て、令和4年度に女性部「ミモザクラブ」を立ち上げました。

ミモザクラブは、地域の子どもたちや高齢者を支えるための活動をしたいという自治会長の思いに賛同した、30～70代の幅広い世代がメンバーとして集まりました。それぞれの得意分野を生かしながら、ミモザクラブの活動内容が形づくられていったそうです。

今回は、9月の敬老会に向け“梅干し作り”を企画していると聞き、秋山公園内で行われた梅の収穫から、地域の高齢者に届くまでの約半年間を密着取材しました！

令和5年10月22日  
ミモザの木植樹



ミモザの花言葉

感謝・思いやり・優雅

シーン  
1



5月 梅ちぎり

小さい子から高齢者まで  
みんなで収穫しました。

シーン  
2



6月 天日干し

塩漬けた梅を樽から  
上げて、公民館のペラン  
ダで三日三晩干します。

シーン  
3



6月 漬け作業

「おいしくな～れ♪」の願いを込めて赤いしそと梅  
を漬けていきます。

シーン  
4



9月 パック詰め

きれいに赤く色づいた大きな梅干しができあがり  
ました♪  
パックに詰めて、60名程の方々に敬老会で配ります。



梅干し完成♪

地域の方に  
書いていただいた、  
心のこもった  
お祝いのメッセージを  
添えてお渡し  
しました！

取材も  
終えて



区内の公園に実った梅が住民同士の交流の場のきっかけとなり、食を通して世代を越えたつながりが生まれていました。また、この他にも季節ごとに奈良漬や柚子胡椒づくり、こどもたちとの芋掘り、もちつき大会などを行っているそうです。今後は災害時にも炊き出しが出来るような体制も整えていきたいとお話されていました。今後のミモザクラブの活動に注目です！

生活支援コーディネーター みやびき  
宮崎

地域の支え合い情報を募集しています！

# 3クラス一緒に運動会を 楽しみました!!

保育所太宰府園では、4年ぶりに3・4・5歳児が合同で運動会を行いました。子ども達は自分の持つ力を存分に発揮して、お友達と力を合わせながら様々な種目を楽しみました。



プラカード係を先頭に入場行進です。たくさんのお家の方に見守られ緊張した表情の子ども達でしたが、最後の種目「鈴わり」では、3クラス全員で力を合わせて鈴玉が割れた喜びと競技をやり遂げた達成感で笑顔いっぱいでした。



3歳児  
(りす組)



3歳児は初めての運動会です。大玉転がしやどんぐり運びなどをお父さん・お母さん・お友達と一緒に楽しみました。



4歳児  
(あひる組)



音楽に合わせてながら表現するパラバルーン。みんなで声を掛け合いリズムに合わせて演技しました。大きく膨らんだパラバルーンに拍手と歓声が沸き上がりました。



5歳児  
(くま組)



5歳児は、保育園最後の運動会です。どの種目にも全力で取り組む姿がみられました。中でも演舞・竹打ちでは、より一層気持ちも入り子ども達の真剣な表情や凛々しい姿に誰もが息をのんで見入っていました。

## 保育所太宰府園子育て支援センター「たんぽぽクラブ」です。

たんぽぽクラブでは、ぞう(2歳児)・うさぎ(1歳児)、ひよこ(0歳児)の3グループで活動しています。今回ぞうグループでは、久しぶりに園カフェを行いました。ゆったりとくつろいだ雰囲気の中、日頃保育園の子ども達が食べているお給食を親子で美味しく頂きながらバランスよい食事や食事のマナー等、園ならではの体験ができました。この日の献立は、鮭のマヨネーズ焼き・酢の物・南瓜のお味噌汁です。お友達と一緒にということもあって普段は食べない食材でも周りの雰囲気によって思わず口にしている子どもの姿に、保護者の方は、驚かれて園の栄養士に相談やお尋ねしている方もいらっしゃいました。子どもの食における総合的な取り組みとなり、これからも離乳食講座を含め続けていきたいと思っております。



ひよこグループ(0歳児)では、広い広い大宰府政庁跡で、心地よい風を感じながら親子ベビーヨガを楽しみました。





9月11日

## 第3回 福祉委員研修会を開催しました♪

今回は「防災力アップ講座～誰かに話したくなる豆知識～」をテーマに、太宰府市防災安全課 防災専門官 野田さんを講師に迎え、今からできる災害への備えについて学びました。

過去に太宰府市で起きた災害を振り返り、災害発生時の身の守り方や、安否確認ができる災害用伝言ダイヤル「171」の活用方法、防災グッズなど、災害時に役立つ様々なお話がありました。

参加者からは、「日頃の備え方など、地域の方々に伝えたいことがたくさん学べた。」等の意見があり、情報を知っておくことの大切さと共に、情報発信の重要性を共有できました。



新聞紙で紙食器  
つくりました!!



防災グッズ紹介

9月16日

## こども福祉体験2023を開催しました!

今回は、「みんなで福祉体験inさいふえん」と題し、市内にある障がい者支援施設「宰府園」のご協力のもと、木工体験やレクリエーションなどを行いました。

### 体験① — 木工体験

木のパーツを組み立て、世界でひとつだけのオリジナルペン立てづくりを体験。組み立て方やヤスリの使い方などを宰府園の利用者さんやスタッフの方から教えてもらいました。



木工体験

### 体験② — レクリエーション

宰府園の皆さん手作りの「ポッチャ」を体験。チームに分かれてのトーナメント戦は大いに盛り上がりました。手作りのポッチャは、ルールはほとんど同じですが、ボールがより軽く作られており、障がいがある方も小さい子どもも、誰でも楽しむことができるよう工夫がされていました。

ほかにも、創作活動「まるめアート」や宰府園の皆さんへの質問タイムなどを通して交流を深めることができました。



まるめアート

今回の体験では、「障がい」の有無や、年齢に関わらずみんな一緒に楽しむことができました。

参加いただいた皆さん、ご協力いただいた宰府園の皆さん、ありがとうございました。



宰府園の  
ホームページは  
←こちら

9月27日

## 「介護のふれあい会」主催 講演会を開催しました!

今回は、WACWAC FUKUOKA作業療法士 宮崎有希さんと認知症当事者のAさんを招き、「認知症ご本人のお話を聞いてみよう」というテーマで講演会を開催し、会員以外の方にも多数ご参加いただきました。

Aさんやその家族・関係者にお話を伺う中で、それぞれの立場で認知症と向き合われている様子が伺えました。また、Aさんからは、早期の病院受診や周囲の協力の大切さ、物事をポジティブに捉えることを心掛けながら、日々楽しく生活しており、できる限り自分の事は自分でするために、地域にも「目はかけても手はかけない」方がもっと増えてほしいという思いをお話されました。

参加者からは、「ご本人が前向きで元気をもらった。認知症になっても自分らしく生きられると思った。」等の声があり、とても有意義な時間となりました。

「介護のふれあい会」は、在宅等で介護をされている家族や介護に関心のある方の集いです。介護に関する勉強会や茶話会等を通じて、情報交換や交流等を行っています。お気軽にお問い合わせください。





寄付のお礼

令和5年8月26日  
～令和5年11月8日

一般寄付

寄付者名 榎 恵美子 様  
行政区 五条台区

香典返し寄付

寄付者名 森田 純一 様  
故人名 森田 セト 様  
続柄 母  
行政区 芝原区

物品寄付

寄付者名 筑紫遊技場組合  
つかさ筑紫野店 様  
行政区 筑紫野市

年末年始休館のお知らせ

太宰府市総合福祉センター及び太宰府市立老人福祉センターは下記のとおり休館いたします。

休館日 令和5年12月28日(木)から  
令和6年1月4日(木)まで



賛助会員へのご加入ありがとうございます

特別賛助会員(10,000円以上)にご加入いただいた方をご紹介します。

令和5年8月24日～令和5年11月8日

- ・中央福岡ヤクルト販売株式会社 様
  - ・株式会社カネヒロ 様
  - ・株式会社水城自動車 様
- (順不同)

ご支援ありがとうございます。  
引き続き加入受付しておりますので、ご協力よろしくお願ひします。

令和5年福岡県社会福祉大会 被表彰者のご紹介

10月23日にクローバープラザにて「令和5年福岡県社会福祉大会」が開催され、長年にわたって社会福祉の推進に貢献された方々の功績に対し、表彰が行われました。

皆さま、おめでとうございます。被表彰者の方々をご紹介します。

福岡県知事感謝(民生委員・児童委員)

- ・高山 ひろ子 様(湯の谷区) ・中熊 洋子 様(大佐野区)
- ・若男 澄子 様(向佐野区)

福岡県社会福祉協議会会長表彰(民生委員・児童委員特別功労者)

- ・米森 優子 様(五条区) ・平野 千里 様(高雄区)
- ・伊藤 絹子 様(水城区) ・中村 美智江 様(吉松区) 令和4年12月退任



皆さまのお気持ちを被災地にお届けしました!

～お預かりした災害義援金のご報告～

共同募金会では、被災地域を支えるため災害義援金を受け付けております。

地域住民・事業者・各種団体などから寄せられた義援金は、被災した都道府県の共同募金会を通じて、全額被災された方に届けられます。ご協力ありがとうございました。

- 令和5年 能登地方地震災害義援金 2,010円
- 令和5年 台風2号災害義援金 1,785円
- 令和5年7月福岡県豪雨災害義援金 2,696円(9月30日現在)

なお、令和5年7月福岡県豪雨災害義援金については令和6年3月29日まで義援金を受け付けております。引き続き皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ 福岡県共同募金会太宰府市支会(太宰府市社会福祉協議会)  
TEL:923-3230 FAX:923-0578





10月11日

湯の谷区ひまわり会  
「カレーうどん」



移送サービス事業

急募!!!

運転ボランティア大募集!!

社協では、公共交通機関を利用することが困難な方々の通院など外出を支援する移送サービス事業の「運転ボランティア」を募集しています。



車の運転が好き！自分の空いている時間に何かしたい！やりがいを見つきたい！出会いを楽しみたい！そんなあなたにピッタリのボランティアです。あなたも始めてみませんか？お気軽にお問い合わせください。

活動内容

リフト付き車両の運転(普通免許で運転可能)  
※活動を始める前に見学・研修あり

活動日時

月～土曜日 8:30～17:00  
※活動可能な範囲、時間で調整させていただきますので、ご相談下さい。(日・祝・年末年始の活動はありません)

お問い合わせ

太宰府市社会福祉協議会 地域福祉係  
TEL:923-3230 FAX:923-0578

太宰府市傾聴ボランティア「ロバの目」主催

傾聴カフェ

クラシックコンサートを開催します♪

今回は太宰府市に発足したゴスペルサークルの歌と弦楽四重奏のジョイントコンサートです。ハートフルなパフォーマンスやバイオリン、ヴィオラ、コントラバスの音色で、心に響く音楽をお届けします。

♪日時 12月20日(水)  
13時30分～14時30分  
(13時～受付)

♪場所 太宰府市総合福祉センター  
3階大会議室

♪定員 先着50名

♪参加費 無料

♪出演 Sounds of DAZ(サウンズ・オブ・ダズ)  
Minoriカルテット弦楽四重奏

銀河鉄道999をはじめ、全ての世代に愛されるスタジオジブリの名曲、昔懐かしい曲などを演奏予定です。ゴスペルと弦楽四重奏のコラボレーションもあります。  
★駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

お申し込み・お問い合わせ

太宰府市社会福祉協議会 地域福祉係  
TEL:923-3230 ※12月1日(金)より受付開始



ご利用ください!!  
無料相談窓口

場所 太宰府市総合福祉センター  
1階相談室(太宰府市白川2番10号)  
予約・お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会  
TEL:923-3230

名称	日程	時間	内容	予約
一般相談	第1～4水曜日 第1金曜日	10時～15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不要
行政相談	第1金曜日	10時～15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不要
障がい者相談	第2木曜日	10時～12時	障がい者福祉に関する相談	不要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時～16時	法律に関する相談(相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
あんしん相談	12月19日(火) 1月18日(木)	13時～16時	成年後見制度に関する相談(相談時間60分)	要予約 (随時受付)

※弁護士相談以外はお電話での相談も可能です。 ※年末年始(12月28日～1月4日)及び祝日の場合は中止とさせていただきます。

発行 社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会  
〒818-0102 福岡県太宰府市白川2番10号  
TEL:092-923-3230 FAX:092-923-0578  
メール:dazaiushakyo-goiken@extra.ocn.ne.jp

配信 ホームページもご覧ください  
太宰府市社会福祉協議会 検索  
右のQRコードからも、太宰府市協のホームページへ簡単にアクセスできます!

スマート  
フォンから  
見やすく  
なりました

